4　入札手続等

⑴　担当部局　〒010―8502 秋田県秋田市手形学園町１番１号　国立大学法人秋田大学施設企画課　電話018―889―2244

⑵　入札説明書の交付期間、交付場所及び交付方法　平成22年10月26日（火）から平成22年11月15日（月）までの10時00分から15時00分（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）。入札説明書の交付に当たっては無料とし、原則として「文部科学省電子入札システム」より入手する。「文部科学省電子入札システム」より難いものは上記４⑴にて交付する。図面等の交付に当たっては、本学指定の場所にて実費により購入するものとする。

⑶　申請書及び資料の提出期間、提出場所及び提出方法　平成22年10月26日（火）から平成22年11月15日（月）までの10時00分から15時00分（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）までに、文部科学省電子入札システムにより提出を行うこと。ただし、学長の承諾を得て紙入札方式とする者は、平成22年10月26日（火）から平成22年11月15日（月）までの10時00分から15時00分（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）までに、上記４⑴へ持参又は郵送（書留郵便等の配達記録が残るものに限る。以下同じ。）することとし、ファクシミリによる提出は認めない。

⑷　特定企業体の競争参加資格審査申請書の提出期間、提出場所及び提出方法　平成22年10月26日（火）から平成22年11月15日（月）までの10時00分から15時00分（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）までに、上記４⑴へ持参することとし、郵送又はファクシミリによる提出は認めない。

⑸　入札保証金の納付等及び関係書類の提出期間、場所及び方法　入札書の提出期限の日までに、上記４⑴へ持参、郵送（書留郵便に限る。提出期間内必着。）又は託送（書留郵便と同等のものに限る。提出期間内必着。）により提出すること。

⑹　入札、開札の日時、場所及び入札書の提出方法　入札書は、文部科学省電子入札システムにより提出すること。ただし、学長の承諾を得て紙入札方式とする者は、紙により持参又は郵送することとし、ファクシミリによる入札は認めない。

①　文部科学省電子入札システムによる入札書の提出期間は、平成22年12月17日（金）から平成22年12月21日（火）までの10時00分から15時00分（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）。

②　紙による持参又は郵送の場合の入札書の提出期間は、平成22年12月17日（金）から平成22年12月21日（火）までの10時00分から15時00分（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）。提出場所は、上記４⑴と同じ。

③　開札は、平成22年12月22日（水）14時00分。秋田大学本部管理棟第３会議室（３階）にて行う。

5　その他

⑴　手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。

⑵　入札保証金及び契約保証金

①　入札保証金　納付。ただし、利付国債の提供又は銀行等の保証をもって入札保証金の納付に代えることができる。なお、契約者が契約を結ばない場合は、国立大学法人秋田大学に帰属する。また、入札保証保険契約の締結を行い、又は契約保証の予約を受けた場合は、入札保証金を免除する。

②　契約保証金　契約金額の100分の30以上の契約保証金又はこれに代わる担保を納付又は提供すること。ただし、保険会社との間に本学を被保険者とする履行保証保険契約（契約金額の100分の30以上）を締結し、その証書を提出する場合又は保険会社と工事履行保証契約（契約金額の100分の30以上）を締結し、その証書を提出する場合は契約保証金の納付を免除する。

⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載を行った者のした入札並びに入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

⑷　落札者の決定方法　上記３⑴①に定めるところに従い、評価値の最も高い者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち評価値が最も高い者を落札者とすることがある。

⑸　本工事に係る申請書及び資料の提出にあたって、ＶＥ提案により施工しようとする場合は、その内容を示した技術提案書を提出すること。ただし、ＶＥ提案が適正と認められなかった場合においては、標準案により入札に参加できる。また、標準案に基づき施工しようとする場合は、標準案によって入札に参加する旨を記載すること。

⑹　手続における交渉の有無　無。

⑺　契約書の作成の要否　要。

⑻　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無。

⑼　技術提案書のヒアリングは必要に応じて行う。

⑽　ＶＥ提案の採否　ＶＥ提案の採否については、競争参加資格の確認の通知に併せて通知する。

⑾　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴と同じ。

⑿　一般競争参加資格を有していない者の参加上記２⑶に掲げる一般競争参加資格を有していない者も上記４⑶により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

⒀　詳細は入札説明書による。

6　Summary

⑴　Contracting Entity : Noboru Yoshimura, President of The National University Corporation Akita University

⑵　Classification of the services to be procured : 41

⑶　Subject matter of the contract : Construction work of Building for the Hospital of Akita University

⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 3 : 00 P.M. 15, November 2010

⑸　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 3 : 00 P.M. 21, December 2010 (tenders brought along : 3 : 00 P.M. 21, December 2010 or tenders submitted by mail : 3 : 00 P.M. 21, December 2010)

⑹　Contact point for tender documentation : Facilities Planning Department, Facilities and Environment Division, Akita University, 1―1 Tegatagakuenmachi Akita-shi 010―8502 Japan TEL 018―889―2244

招　　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成 22 年 10 月 26 日

国立大学法人長岡技術科学大学
事務局長　宮崎　一之

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　15

○第１号

1　調達内容

⑴　品目分類番号　14

⑵　導入計画物品及び数量　長岡技術科学大学・高等専門学校統合図書館システム　一式

⑶　調達方法　借入

⑷　導入予定時期　平成23年度３月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

Ａ　図書館業務全般を対象としたトータルシステムであり、安定した連続運用に耐えられること。

Ｂ　本システムは本学と複数の高等専門学校（以下「高専」という。）（51高専55キャンパス）によって利用できること。

Ｃ　本システムはＷｅｂアプリケーション型とすること。

Ｄ　本システムの構成は、本学にサーバ一式とクライアントを設置し、各高専にはクライアントのみとし、クライアントは指定する機関のみ設置する。本学設置サーバと高専設置クライアントとのデータの通信は暗号化すること。

Ｅ　業務に支障がない速度の処理能力をもち、固有番号体系を持つ複数の機関の同時利用、機関固有の業務運用に耐えられる機能及び性能を有するシステムであること。

Ｆ　以下のシステムとの連携、連動機能を有すること。

ａ　国立情報学研究所と接続し各種サービスを受けられること。

ｂ　本学と高専それぞれの財務会計システムと連携すること。